
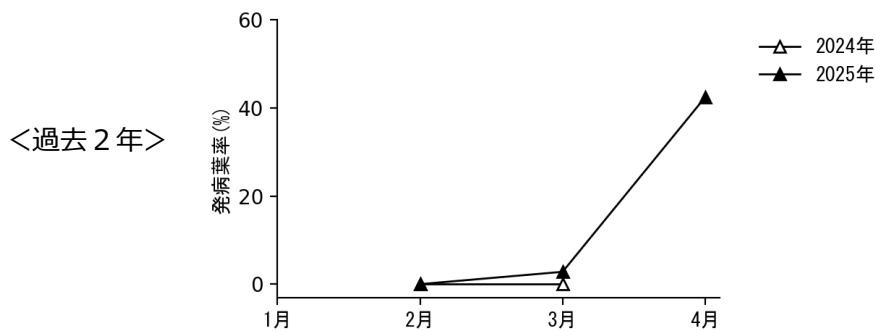
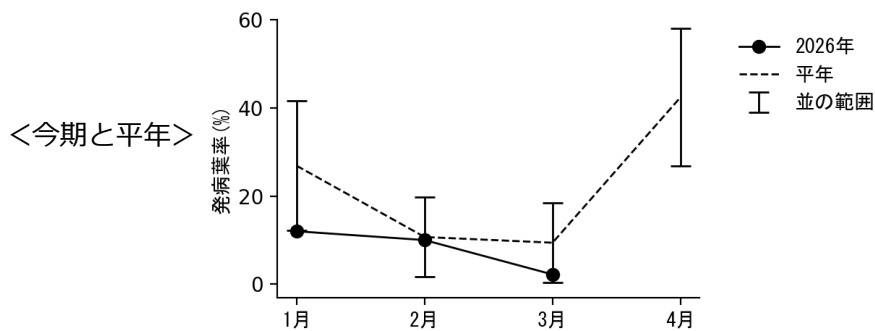


作物	かぼちゃ	地域	宮古群島
病害虫名	① うどんこ病		
調査結果	3 月の発生量（平年比）	並	
予 報	3 月からの増減傾向	↗	
	4 月の発生量（平年比）	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移（↗）	

調査結果


発病葉率の推移



・発生ほ場率60.0%（平年：54.0%）

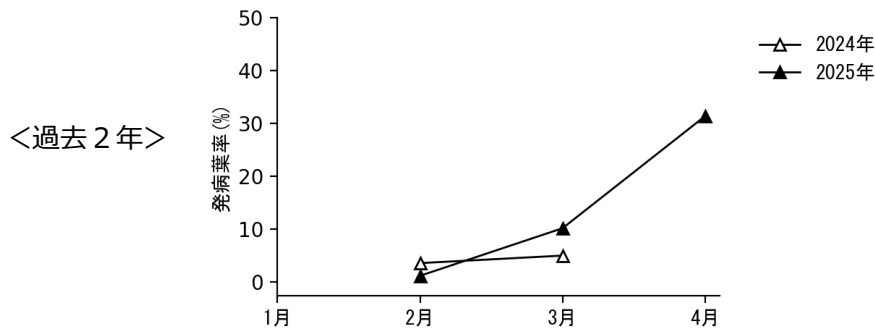
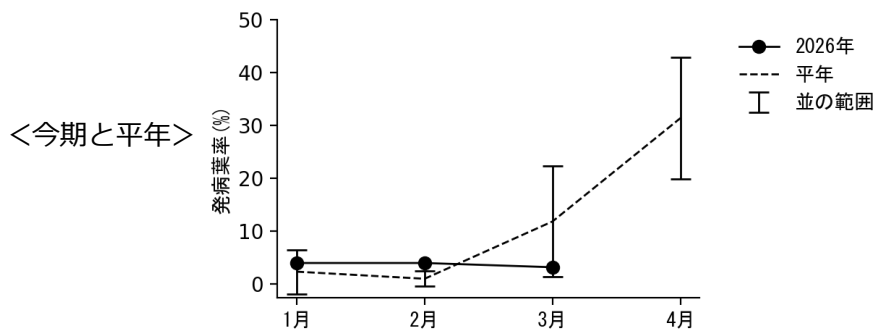
防除のポイント

- ・乾燥時、多肥の時に発生が多く、着果期以降は草勢の低下に伴い被害が急激に広がる場合がある。多発すると防除が難しくなるので発病初期からの防除を徹底する。
- ・発生源となる老葉や不要な下葉を除去し、透光通風を良くする。
- ・窒素質肥料の多用を避け、予防散布を行う。
- ・薬剤耐性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

作物	かぼちゃ	地域	宮古群島
病害虫名	② 斑点・褐斑細菌病		
調査結果	3 月の発生量（平年比）	並	
予報	3 月からの増減傾向	↗	
	4 月の発生量（平年比）	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移（↗）	

調査結果


発病葉率の推移



・発生ほ場率60.0%（平年：54.0%）

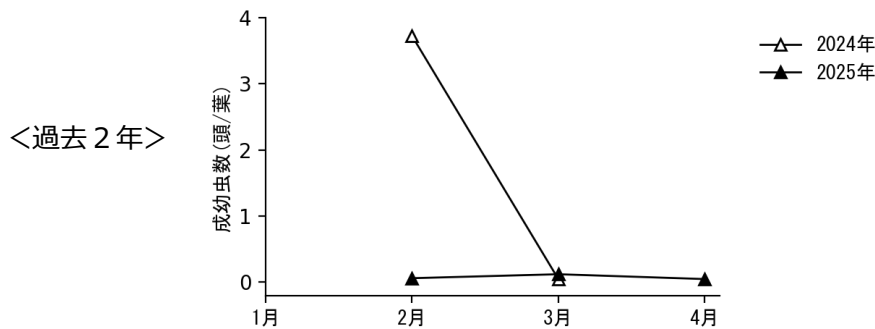
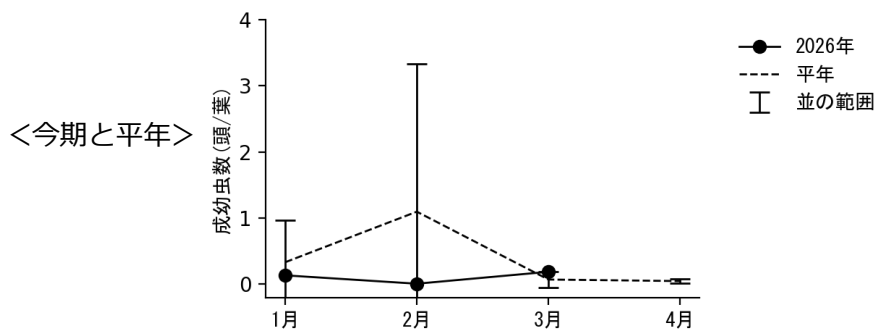
防除のポイント

- ・強風による葉ずれ等の傷口から感染するため、防風垣（ソルゴー・防風ネット等）を設置する。
- ・降雨や強風が続くと急激に広がる場合があるので、その前後に薬剤散布を行う。

作物	かぼちゃ	地域	宮古群島
病害虫名	③ アブラムシ類		 <p>有翅虫</p>
調査結果	3 月の発生量 (平年比)	やや多	
予報	3 月からの増減傾向	→	
	4 月の発生量 (平年比)	やや多	
予報の根拠		平年の発生量の推移 (→)	

調査結果

成幼虫数の推移



・発生ほ場率80.0% (平年 : 34.0%) ※一部ほ場で多発

防除のポイント

- ・アブラムシ類はズッキーニ黄斑モザイクウイルスやパパイヤ輪点ウイルス等を媒介する。
- ・多くの雑草が発生源となりうるので、ほ場周辺の雑草除去に努める。
- ・ほ場周辺に防風対策を兼ねた防虫ネットやソルゴー等を設置し、有翅虫の飛来侵入を防ぐ。
- ・葉裏をよく観察し、早期発見・防除に努める。



無翅虫